

令和6年度岩手県スポーツ協会スポーツ医・科学研修会 開催要項

1 目的

スポーツ活動を実践している人達の健康管理やスポーツによる外傷・傷害に対する予防や治療、そして、国民スポーツ大会参加選手をサポートするメディカルスタッフのレベルアップを図るため、スポーツ医・科学の研究、教育、普及活動にあたる医師やアスレティックトレーナー、メディカルスタッフ等を対象に研修会を開催する。

2 主催

公益財団法人岩手県スポーツ協会

岩手県スポーツ協会スポーツ医・科学委員会／アスレティックトレーナー部会

3 共催

一般社団法人岩手県医師会

4 後援

岩手県

5 日時

令和7年1月13日（月・祝） 12:00～16:30（11:30～受付）

6 会場

アイーナ8階 会議室804（盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号）

7 対象

- (1) 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツドクター
- (2) 日本医師会認定健康スポーツ医
- (3) 公益財団法人日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー（JSP0-AT）
- (4) 公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者
- (5) 県スポーツ協会スポーツ医・科学委員及び国スポ岩手県選手団メディカルスタッフ
- (6) その他、本研修会に興味があり参加を希望する者

8 定員

100名

9 日程・内容

11:30～12:00	受付
12:00～12:10	開会
12:10～13:10	講演Ⅰ「スポーツデンティストの役割と今後～スポーツによるオーラルフレイル予防～」 講師 青木 修治 氏（アオキ歯科医院長／JSP0 公認スポーツデンティスト）
13:10～14:10	講演Ⅱ「スポーツ脳神経外傷治療の標準化と課題～アムステルダム声明を中心に～」 講師 小守林 靖一 氏（岩手県保健福祉部健康国保課医務主幹／JSP0 公認スポーツドクター）
14:10～14:40	講演Ⅲ「アンチ・ドーピングについて～国際禁止基準の変更点と注意事項～」 講師 本田 昭二 氏（岩手県薬剤師会常務理事／ドーピングコントロールオフィサー）

※ 裏面に続きがあります

14：40～14：50 休 憩

14：50～16：20 シンポジウム「トップアスリートのスポーツ医・科学サポート」

(1) 特別講演「パリオリンピックを経験して」

特別講師 高橋 和生 氏（パリオリンピック・陸上競技男女混合競歩リレー出場）

(2) オリンピアンクロストーク

高橋 和生 氏 ✕ 高橋 英輝 氏（リオデジャネイロ・東京オリンピック出場）

【 進 行 】 塚田 美和子 氏

（岩手県立盛岡第三高等学校教諭／日本陸上競技連盟強化育成委員）

16：20～16：30 閉 会

10 受講料

3,000円 <受講決定時に振込先をお知らせいたします（受講証に記載あり）>

11 受講申込・申込期限

下記申込フォームからお申し込みください。

なお、FAX、メールでお申し込みの場合は、必要事項を明記の上、下記問合せ先宛にお申し込みください。

○ 参加申込フォーム

<https://forms.gle/Bq5uiYBakrFuo3fo8>



<必要事項>

①氏名 ②所属・勤務先 ③住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥保有資格名

<申込期限>令和6年12月25日（水） ※申込期限以降に受講証を送付いたします。

12 問合せ先

公益財団法人岩手県スポーツ協会 担当：伊藤

〒020-0133 岩手県盛岡市青山四丁目13番30号 公益財団法人岩手県スポーツ協会内

TEL：019-648-0400 FAX：019-648-1600 E-mail：k-ito@iwate-sports.or.jp

13 その他

(1) 本研修会は、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツドクターならびに公認アスレティックトレーナー（JSP0-AT）、公認スポーツ指導者資格の更新研修となります。

ただし、JSP0-ATはブロック研修会に2回参加しなければ修了条件を満たしませんのでご注意ください。JSP0-ATは受付時に一次救命処置（BLS）資格認定証の確認を行います。BLS資格認定証が確認できない場合、JSP0-AT資格の更新研修参加実績として認められませんのでご注意ください。

なお、テニス、バウンドテニスおよびオリエンテーリング資格は1ポイント、チアリーディング（コーチ3のみ）資格は都道府県体育・スポーツ協会実施の1回分の実績となりますが、別途、資格毎に定められたポイント獲得や研修受講などの要件を満たす必要があります。

ただし、次の資格については、更新研修の実績にはなりません。

水泳、サッカー、バスケットボール、バドミントン、剣道、空手道、エアロビック（コーチ4のみ）、スクーバ・ダイビング、プロゴルフ、プロテニス、プロスキー、スポーツデンティスト、スポーツ栄養士、クラブマネジャー（2024年10月1日現在）

(2) 日本医師会認定健康スポーツ医の再研修4単位取得